

課題解決を助けるロボット

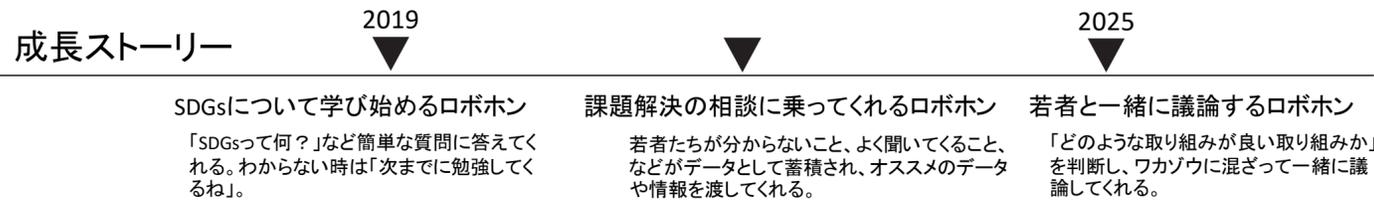
「若者(ワカゾウ)の課題解決を助けるロボホン」育成プロジェクト

WAKAZOは今年度から、シャープ株式会社、株式会社ゲンの協力のもと「若者(ワカゾウ)の課題解決を助けるロボホン」の開発を行っています。2025年大阪・関西万博までに、ロボホンが課題解決に取り組む若者たちと対話することを通して成長していくストーリーを描きます。



© SHARP CORPORATION

RoBoHoN × WAKAZO produced by GEN



僕はSDGs博士を目指しているんだ！

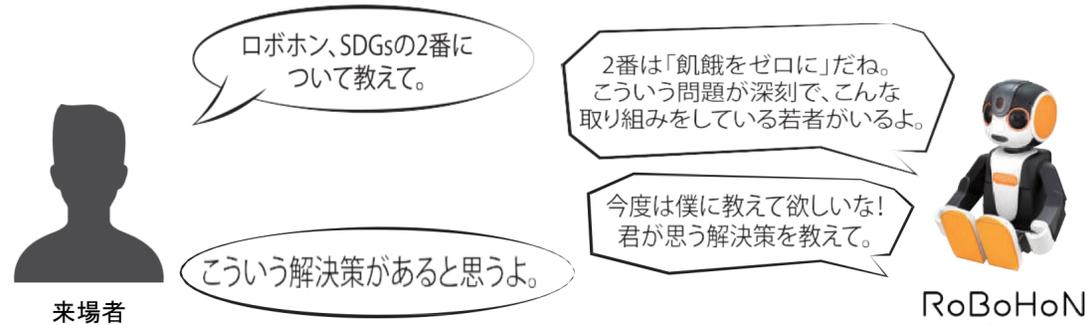


3つの特徴
ロボホンとワカゾウによるSDGs課題解決Co-Creationが促進される

なぜなら

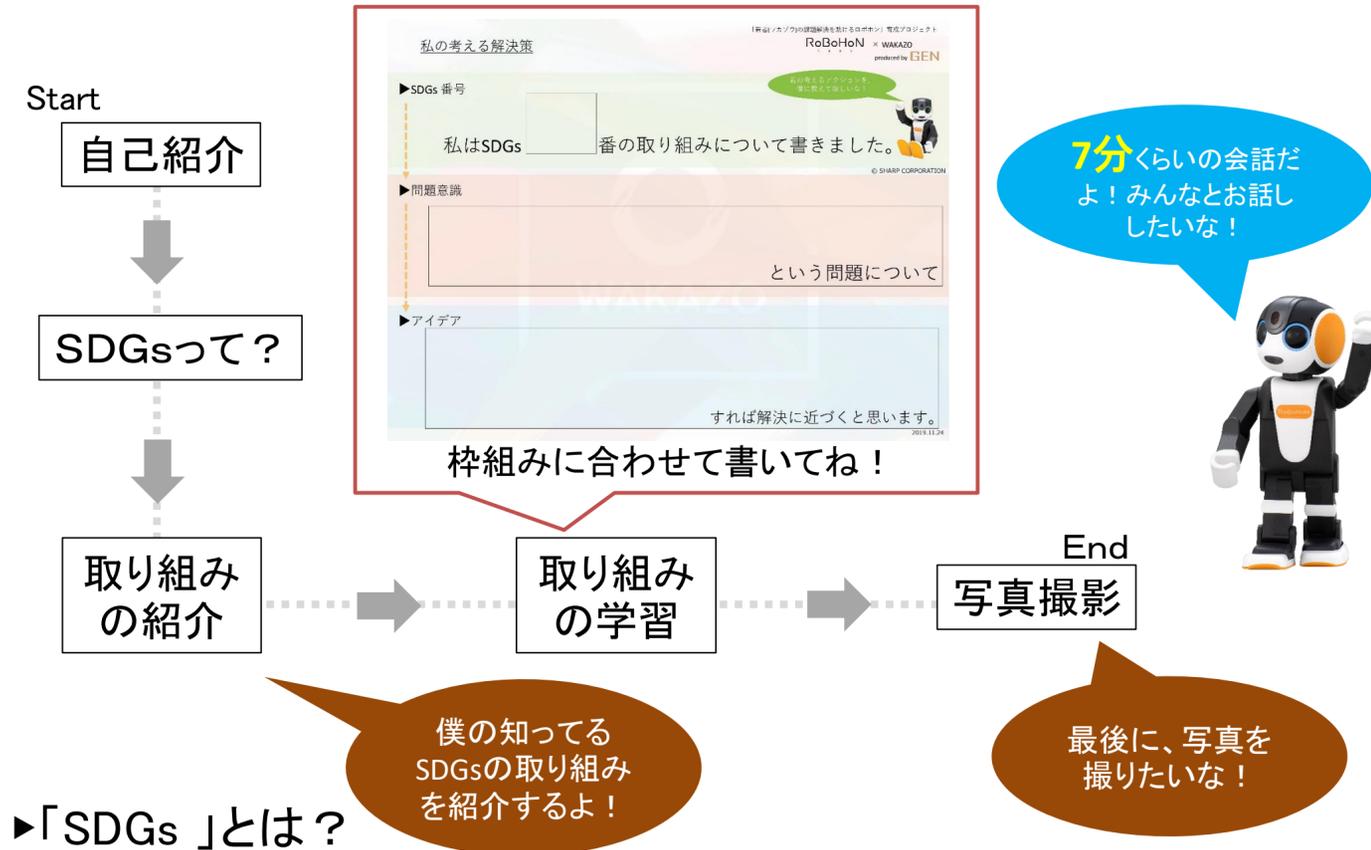
1. ロボホンは、人と人、人とロボットの会話を増やしてくれる
2. 話せば話すほど、ロボホンもワカゾウも、知識が増える
3. ワカゾウがSDGsアクションを起こせば起こすほど、ロボホンは賢くなる

2019年版 ロボホン ～人とロボホンの学び合い～



今年は第一弾として「SDGsについて学び合うロボホン」をmini WAKAZO Pavilionで展示しています。今回の対話を通して、様々なSDGsへの取り組みや若者の興味についてのデータを収集し、それをもとにロボホンが成長していきます。

▶2019年版ロボホン 会話の流れ



▶「SDGs」とは？

SDGsは”Sustainable Development Goals”の略で、持続可能な開発を実現するために2030年までの達成する17の目標と169のターゲットを国連が定めたものです。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさを守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	